



2019年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年4月19日

上場会社名 Genky DrugStores株式会社

上場取引所 東

コード番号 9267 URL <http://www.genkydrugstores.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤永 賢一

問合せ先責任者 (役職名) 財務部長兼IR広報室長 (氏名) 常見 武史

TEL 0776-67-5240

四半期報告書提出予定日 2019年5月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年6月期第3四半期の連結業績(2018年6月21日～2019年3月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年6月期第3四半期	76,392	10.2	2,888	1.9	3,125	4.2	2,147	7.9
2018年6月期第3四半期	69,313		2,833		2,998		1,990	

(注) 包括利益 2019年6月期第3四半期 2,128百万円 (104.9%) 2018年6月期第3四半期 2,028百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年6月期第3四半期	138.78	
2018年6月期第3四半期	132.99	

(注) 当社は、2017年12月21日に単独株式移転により設立されたため、前年度の対前年同四半期増減率はありません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年6月期第3四半期	65,100	25,546	39.2
2018年6月期	60,043	23,805	39.7

(参考) 自己資本 2019年6月期第3四半期 25,546百万円 2018年6月期 23,805百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年6月期				12.50	12.50
2019年6月期		12.50			
2019年6月期(予想)				12.50	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2017年12月21日に単独株式移転により設立されたため、前第2四半期の実績はありません。

3. 2019年6月期の連結業績予想(2018年6月21日～2019年6月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	105,000	10.7	4,300	4.1	4,500	2.8	3,150	1.0	203.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年6月期3Q	15,477,484 株	2018年6月期	15,477,484 株
期末自己株式数	2019年6月期3Q	109 株	2018年6月期	107 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年6月期3Q	15,477,376 株	2018年6月期3Q	14,969,350 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示方法の変更)

「2019年6月期 第2四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2018年6月21日から2019年3月20日まで)におけるわが国経済は、企業収益の改善が進み、雇用・所得環境は緩やかな回復基調にあるものの、消費者の節約志向は根強く、また貿易摩擦懸念、原油高など海外経済の不確実性もあり、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く経営環境につきましても、同業他社による積極的な出店や他業種からの参入に加え、M&A等の業界再編、物流コストや人件費の増加など、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社グループは、「近所で生活費が節約できるお店」をコンセプトに、地域シェアを高めるためドミナントエリア構築に邁進いたしました。また、青果や精肉などの生鮮食品を導入し、お客様のショートタイムショッピングに貢献することに尽力いたしました。

当第3四半期連結累計期間における新規出退店につきましては、300坪タイプを岐阜県に12店舗、福井県に5店舗、愛知県に7店舗、石川県に3店舗出店し、大型店を1店舗閉店いたしました。これにより、当第3四半期連結会計期間末における店舗数は、大型店78店舗、300坪タイプ164店舗、小型店2店舗の合計244店舗となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は763億92百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ70億79百万円(10.2%)増加いたしました。利益に関しましては、経常利益は31億25百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億26百万円(4.2%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、21億47百万円と前第3四半期連結累計期間に比べ1億57百万円(7.9%)の増益となりました。

次に、当第3四半期連結累計期間における業態別の売上高を見ますと、「大型店」373億35百万円、「300坪タイプ」386億44百万円、「小型店」3億4百万円、「その他」1億8百万円となりました。また、商品別の内訳では、「食品」467億17百万円、「雑貨」106億30百万円、「化粧品」98億32百万円、「医薬品」78億71百万円、「その他」13億40百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ50億57百万円増加し、651億円となりました。その主な要因は、商品が16億94百万円、有形固定資産が60億25百万円増加した一方、未収入金が28億53百万円減少したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ33億16百万円増加し、395億54百万円となりました。これは主に長期借入金が72億36百万円増加した一方、買掛金が6億71百万円、預り金が28億45百万円減少したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ17億41百万円増加し、255億46百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年1月18日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,227,552	2,098,094
売掛金	782,868	819,672
商品	13,960,831	15,654,833
貯蔵品	33,945	32,527
未収入金	3,809,774	956,468
その他	254,288	289,906
流動資産合計	21,069,261	19,851,503
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,390,984	28,897,986
その他(純額)	7,083,996	10,602,176
有形固定資産合計	33,474,981	39,500,163
無形固定資産	264,768	288,964
投資その他の資産	5,234,276	5,460,120
固定資産合計	38,974,026	45,249,248
資産合計	60,043,287	65,100,752
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,865,102	12,193,197
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	5,038,486	5,164,855
未払法人税等	835,630	508,330
預り金	2,845,984	131
賞与引当金	60,258	208,304
ポイント引当金	304,817	302,986
その他	3,797,609	3,465,174
流動負債合計	25,847,889	21,842,980
固定負債		
長期借入金	8,345,547	15,582,262
資産除去債務	1,300,460	1,436,179
その他	744,341	692,887
固定負債合計	10,390,348	17,711,329
負債合計	36,238,238	39,554,310

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年6月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年3月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,000,000	1,000,000
資本剰余金	6,795,251	6,795,251
利益剰余金	15,961,468	17,722,513
自己株式	△437	△443
株主資本合計	23,756,282	25,517,321
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,221	29,120
為替換算調整勘定	3,546	—
その他の包括利益累計額合計	48,767	29,120
純資産合計	23,805,049	25,546,442
負債純資産合計	60,043,287	65,100,752

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年6月21日 至2018年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年6月21日 至2019年3月20日)
売上高	69,313,468	76,392,792
売上原価	53,422,573	58,584,850
売上総利益	15,890,894	17,807,941
販売費及び一般管理費	13,057,040	14,919,931
営業利益	2,833,853	2,888,010
営業外収益		
受取利息	11,934	10,989
受取賃貸料	196,433	202,335
受取手数料	122,605	148,732
その他	83,518	99,648
営業外収益合計	414,492	461,705
営業外費用		
支払利息	31,718	25,758
株式交付費	34,989	—
賃貸費用	155,444	138,844
その他	27,489	60,015
営業外費用合計	249,642	224,617
経常利益	2,998,703	3,125,098
特別損失		
固定資産除却損	32,173	—
特別損失合計	32,173	—
税金等調整前四半期純利益	2,966,530	3,125,098
法人税、住民税及び事業税	1,084,485	1,101,337
法人税等調整額	△108,754	△124,218
法人税等合計	975,731	977,118
四半期純利益	1,990,798	2,147,979
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,990,798	2,147,979

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年6月21日 至 2018年3月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年6月21日 至 2019年3月20日)
四半期純利益	1,990,798	2,147,979
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,485	△16,100
為替換算調整勘定	3,203	△3,546
その他の包括利益合計	37,689	△19,646
四半期包括利益	2,028,488	2,128,332
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,028,488	2,128,332
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、医薬品、化粧品、雑貨、食品等の小売業という単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、本日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由

株主還元と資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を図るため、自己株式の取得を行うものであります。

2. 取得に係る事項の内容

- (1) 取得対象株式の種類：当社普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数：30万株（上限）
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.9%）
- (3) 株式の取得価額の総額：10億円（上限）
- (4) 取得期間：2019年4月22日～2019年6月20日
- (5) 取得方法：東京証券取引所における市場取引

3. その他

(公正取引委員会による立ち入り検査について)

2018年11月7日、当社子会社であるゲンキー株式会社は、独占禁止法違反（優越的地位の濫用）の疑いがあるとして、公正取引委員会の立ち入り検査を受けました。

公正取引委員会の調査は現在継続中であり、今後開示すべき重要事項が発生した場合は、速やかに開示してまいります。